

# MX700/MX800/SX80でIP設定を手動でCEソフトウェアに追加できない

## 内容

[概要](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[必要なコンポーネント :](#)

[手順](#)

## 概要

このドキュメントでは、CEソフトウェアが稼働するMX700/MX800/SX80でDHCPサーバが使用できない場合にDynamic Host Configuration Protocol(DHCP)要件をバイパスする方法について説明します。

著者 : Cisco TAC エンジニア、Ramon Hernández López

## 問題

MX700/MX800/SX80を新規にインストールした場合、またはコーデックへの出荷時リセット後にデバイスがDHCP経由でIP設定を検索しますが、DHCPオプションを無効にして手動でIP設定を挿入しようとする、設定が拒否メッセージされます。



以下は、リリース ノートからの引用です。

エンドポイントは常にDHCP要求でオプション150を使用します。ユーザがこれを設定することはできません。

[Http://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/telepresence/endpoint/software/ce8/release-notes/ce-software-release-notes-ce8.pdf](http://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/telepresence/endpoint/software/ce8/release-notes/ce-software-release-notes-ce8.pdf)

## 解決方法

必要なコンポーネント：

- ラップトップと PuTTY ( または同様のソフトウェア )
- RS232(DB9)-USB ケーブル

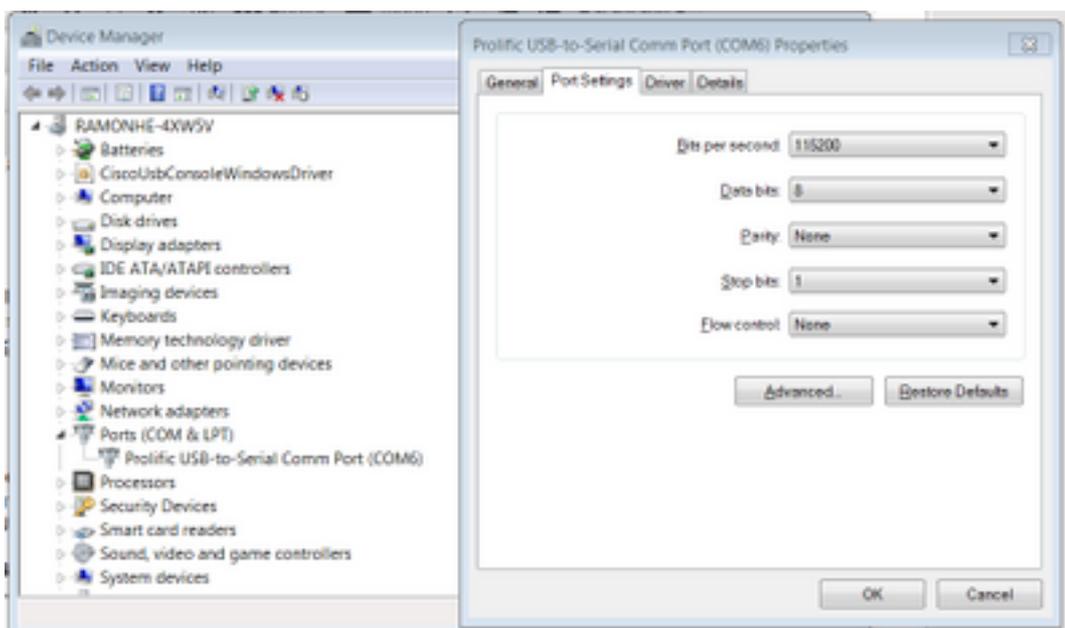


**手順**

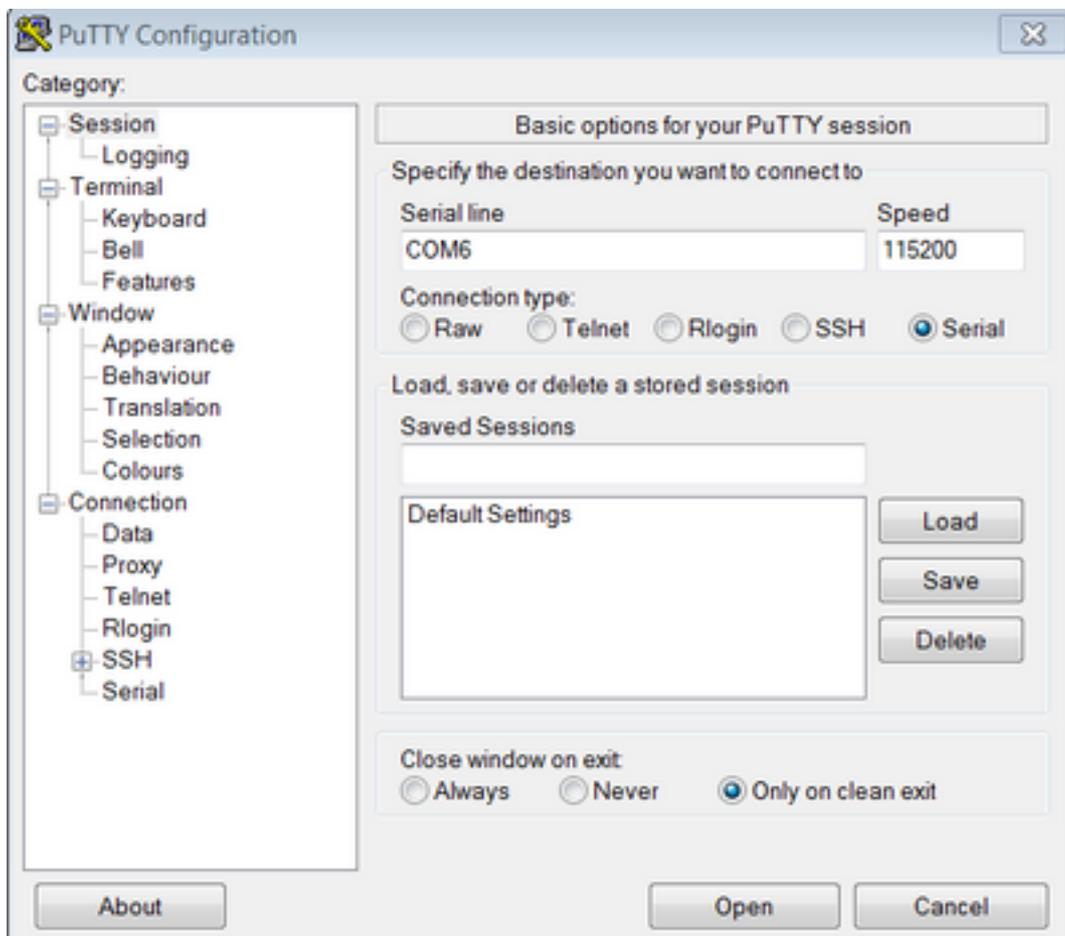
ステップ 1 : コーデックの COM ポートに接続します。



ステップ2:COMポート番号を取得し、ボーレートを115200 bpsに設定します。



ステップ3 : PuTTY を開き、[Connection type:] で[Serial] を選択し、速度を「115200」に設定して、COMポート番号を入力します。



ステップ4 : ユーザ名をadminとしてログインします。パスワードは不要です。

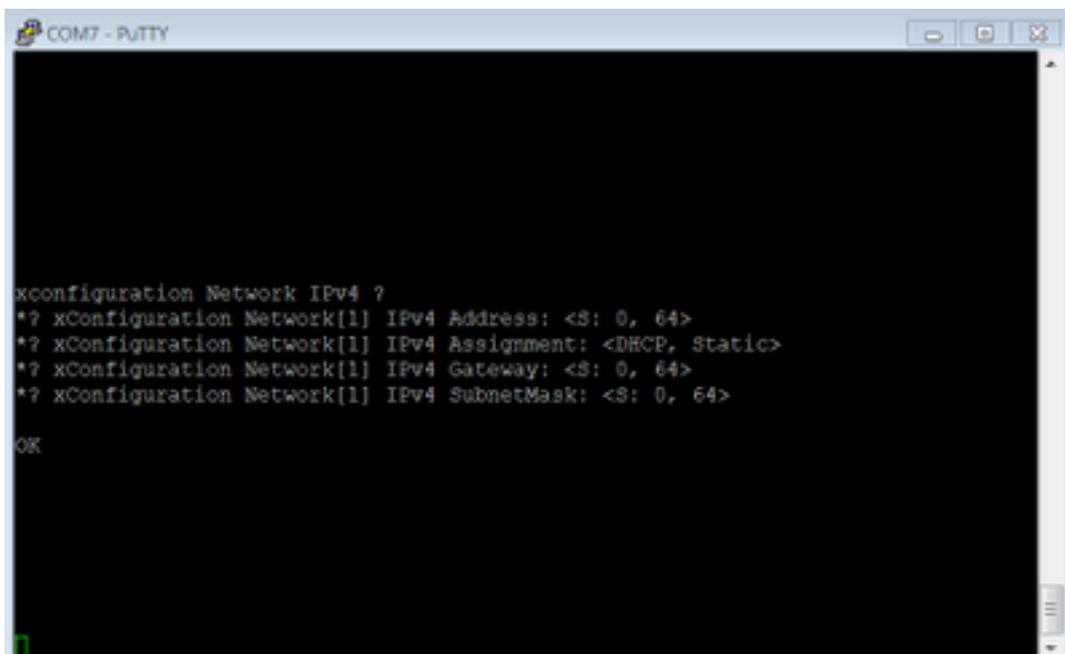
これらのコマンドは、補足情報とともに入力します。

**xConfiguration Network IPv4 Assignment:Static**

**xConfiguration Network IPv4 Address:x.x.x.x**

**xConfiguration Network IPv4 SubnetMask:x.x.x.x**

**xConfiguration Network IPv4 Gateway:x.x.x.x**

A screenshot of a PuTTY terminal window titled "COM7 - PuTTY". The terminal displays the following text:

```
xconfiguration Network IPv4 ?  
*? xConfiguration Network[1] IPv4 Address: <S: 0, 64>  
*? xConfiguration Network[1] IPv4 Assignment: <DHCP, Static>  
*? xConfiguration Network[1] IPv4 Gateway: <S: 0, 64>  
*? xConfiguration Network[1] IPv4 SubnetMask: <S: 0, 64>  
  
OK
```

A green cursor is visible at the bottom left of the terminal window.

これらのコマンドを入力すると、デバイスはIPアドレスを受け入れ、次の手順に進んで初期設定を完了します。